

EY-006

移動式クレーン証明書兼
初回定期自主検査実施時期証明書

お客様名	町田機工
------	------

型式	RX-306E
機番	23951
エンジン型式	D1703-M-E3-BH-9 (306E)
エンジン機番	7JC6972

◆本機は、厚生労働省のクレーン等安全規則、移動式クレーン構造規格及び、日本クレーン協会の JCA 規格 (JCAS 2205-98) に合致した各種安全装置を装備している吊り上げ荷重 1 t 未満の移動式クレーンである事を証明致します。

安全装置

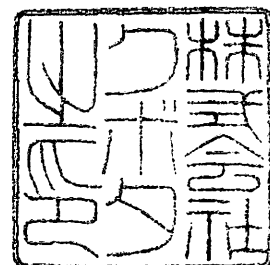
- (1) 過負荷を防止するための装置 …… 移動式クレーン構造規格 第 27 条
荷重計 (実荷重, 定格荷重, 同時デジタル表示式)
- (2) 安全弁等 …… 移動式クレーン構造規格 第 28 条
圧力上昇防止弁 (オーバーロードリリーフバルブ)
急落下防止弁 (ホールディングバルブ: アーム, ブームシリンダ)
- (3) 警報装置 …… 移動式クレーン構造規格 第 30 条
警報ブザー (過負荷, ブームエンド, フック干渉)
- (4) 外れ止め装置 …… 移動式クレーン構造規格 第 32 条
外れ止め付フック
- (5) 表示 …… 移動式クレーン構造規格 第 43 条
(定格荷重銘板, 製造銘板, 定格荷重表銘板)
- (6) 日本クレーン協会規格 (JCAS 2205-98)
①クレーンモードスイッチ ②外部表示灯 ③格納型フック ④水準器
⑤「移動式クレーン」銘板 ⑥クレーンスイッチ注意銘板

◆本機は、弊社所定の出荷検査に合格し、出荷標章 (新車のみに使用できるもの) を貼付後、貴社に納入させて頂いたものであり、クレーン等安全規則第 7 6 条 1 項による初回の定期自主検査 (年次検査) は、下記の期限までに実施すれば良いことを証明致します。

初回定期自主検査 実施年月日	年 月 日
-------------------	-------

年 月 日

株式会社クボタ



クレーン機能付油圧ショベル(クローラ式)
定期自主検査・特定自主検査記録表

様式SR-ECC-01-F

3 年 間 保 存

〔建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用〕

証明 発行 日	R3 年 / 月 5 日	定 自 検 標準No.	060030
証明 発行 No.	1-30	特 自 検 標準No.	046709

メーカー名		7ホ7		管理番号		EY-006		使用者住所 氏名又は名称		F城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式		RX-306E		性 能		0.09m³ つり上げ荷重 0.9t		機械管理者氏名		町田 宗一	
製造番号		2395		アワメーター		427 h		検査業者登録番号		第 1 7 号	
検査場所		町田機工(株) 中城工場		検査年月日		R3 年 / 月 5 日		検査業者又は事業者 住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査者氏名		辺野善英		移動式 クレーン 定期自主 検査資格		(交付者) 日本クレーン協会 (番号) 沖縄県定214-019		責任者名		又吉 悟	

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
エ ン ジ ン	1	本 体	a *始動性 かり具合、異音、過熱、スターターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c *排気の状態 排気色、排気音、排気管、マフラー等のガス漏れ d *エアクリーナー 滤芯の亀裂・変形、緩み、エレメントの汚れ・損傷、圧量 e *締付け シリンダーヘッド、ニホルドの取付 f *弁隙間 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ バックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ -	
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ウォーターキャップ機能・損傷、ベルト(緩み、摩耗、破損)、ファン、カバー、ベルト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール		✓ A
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	-	-
	7					
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、探傷器	✓	
	10	履 帯	チェーン亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ピンチェーン亀裂・摩耗、ピン長、緩み、ピン抜け出し、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	-	-
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ワッシャーの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、チェーン亀裂・損傷、取付、油漏れ、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓	
	14					
制 動	15	駐車ブレーキ(走行)	動き	目視、操作	✓	
	16					
	17	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂・変形・摩耗、緩み、取付、ピンシール損傷	目視、操作、目視、探傷器	✓	
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、目視、スケール	✓	
作 業 装 置	19	ツース	脱落、緩み、摩耗	目視、聴診	✓	
	20	ブレード	亀裂・変形・摩耗、緩み、取付	目視、操作、探傷器	✓	
	21					
	22	作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、リザーブ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
油 圧 装 置	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ゆがれ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスター	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診、テスター	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打痕、亀裂、曲がり、すり傷	目視、操作、目視、スケール、目視、タプ	✓	
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診	✓	
	34					

証明書 発行日	R3年/月5日	定自検 標章No.	0600730
証明書 発行No.	1-30	特自検 標章No.	046709

3年間保存

EY-006

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
操作	35	a 操作レバー	ストローク、 <u>がた</u>	目視、操作、モデル	✓			
	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓			
	36							
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、 <u>ゆる</u> 動部摩耗、 <u>取付</u>	目視、スチール、探傷器	✓			
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、 <u>取付</u>	目視	✓			
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	<u>引</u> つ掛かり、異音、 <u>ギヤ</u> 亀裂・摩耗、 <u>取付</u> 、 <u>✓</u> ール損傷	目視、操作、聴診、 <u>ヘル</u> クレンチ	✓			
	40	旋回減速機	異音、 <u>異常</u> 発熱、 <u>油量</u> 、 <u>汚</u> れ、 <u>漏</u> れ、 <u>取付</u>	目視、操作、聴診、 <u>触</u> 診	✓			
	41	旋回ロック	<u>動き</u> 、 <u>亀裂</u> 、 <u>損傷</u> 、 <u>漏</u> れ、 <u>ボ</u> ース損傷・ <u>老</u> 化	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	42	レバーロック、ペダルロック	<u>動き</u> 、 <u>損傷</u> 、 <u>変形</u>	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	43	キャブ、カバー	亀裂、 <u>変形</u> 、 <u>腐食</u> 、 <u>漏</u> れ、 <u>ア</u> 等開閉、 <u>フ</u> ック・ <u>キ</u> 作動、 <u>ガ</u> ラスの <u>ガ</u> タ・ <u>破</u> 損	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	44	カウンターウイト	<u>取付</u>	目視、 <u>ス</u> チール、 <u>ヘル</u> クレンチ	✓			
	45	座席（調整機構、シート、シートベルト）	<u>作動</u> 、 <u>損傷</u> 、 <u>取付</u>	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	46	昇降設備、滑り止め	亀裂、 <u>損傷</u> 、 <u>変形</u> 、 <u>取付</u>	目視	✓			
	47	a 表示板（注意銘板） b 定格荷重表示（銘板・標記）	<u>損傷</u> 、 <u>取付</u>	目視	✓			
	48	灯火装置、警音器、方向指示器、 <u>遮</u> 光器、 <u>デ</u> フロッグ等	<u>作動</u> 、 <u>取付</u> 、 <u>レン</u> ズ破損、 <u>浸</u> 水	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	49	計器類	<u>作動</u>	目視	✓			
	50	後写鏡、反射鏡	<u>汚</u> れ、 <u>損傷</u> 、 <u>写</u> 影、 <u>取付</u>	目視	✓			
	51	給油脂	<u>給</u> 油脂状態、 <u>自動</u> 給油脂装置作動	目視、 <u>操</u> 作	✓			
52								
クレーン装置	53		作動、エンジン回転（ <u>1650</u> min ⁻¹ ）	目視、 <u>操</u> 作、 <u>回</u> 転計	✓			
	54	クレーンモード切替スイッチ	旋回速度（ <u>1</u> 回転 <u>6</u> 秒）	目視、 <u>タイ</u> マー	✓			
	55		外部表示灯	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	56	水準器	<u>損傷</u> 、 <u>汚</u> れ、 <u>取付</u>	目視	✓			
	57	落下防止逆止め弁（ブーム、アーム）	<u>損傷</u> 、 <u>漏</u> れ、 <u>汚</u> れ、 <u>取付</u>	目視	✓			
	58		<u>フ</u> ック	目視、 <u>ス</u> チール	✓			
	59		<u>亀裂</u> 、 <u>損傷</u>	目視、 <u>触</u> 診、探傷器	✓			
	60		<u>耐</u> 受部の <u>ガ</u> タ、 <u>内</u> 滑性	目視、 <u>触</u> 診	✓			
	61	作業装置	<u>レ</u> ン、 <u>キ</u> ープレートの <u>き</u> 裂、 <u>摩</u> 耗、 <u>損</u> 傷、 <u>取付</u>	目視、 <u>操</u> 作、探傷器	✓			
	62		<u>止</u> めねじの <u>取付</u>	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	63		<u>外</u> れ、 <u>止</u> め装置の <u>変形</u> 、 <u>損傷</u> 、 <u>機</u> 能、 <u>取付</u>	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	64		<u>銘</u> 納	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	65		<u>給</u> 油脂	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	66		<u>損傷</u>	目視	✓			
	67	安全装置	<u>ア</u> ームの <u>変形</u> 、 <u>取付</u>	目視	✓			
	68		<u>配</u> 線の <u>被</u> 覆の <u>損傷</u> 、 <u>接</u> 続部の <u>腐食</u> 、 <u>取付</u>	目視	✓			
	69		<u>損傷</u> 、 <u>漏</u> れ	目視	✓			
	70	荷重検出器	<u>配</u> 線の <u>被</u> 覆の <u>損傷</u> 、 <u>接</u> 続部の <u>腐食</u> 、 <u>取付</u>	目視	✓			
	71		<u>作動</u> 、 <u>損傷</u> 、 <u>表示</u> 板の <u>汚</u> れ	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	72	荷重計	<u>作</u> 業半径表示	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	73		<u>配</u> 線の <u>被</u> 覆の <u>損傷</u> 、 <u>接</u> 続部の <u>腐食</u> 、 <u>取付</u>	目視	✓			
	74		<u>起</u> 伏能力、 <u>異</u> 音、 <u>異</u> 常振動	目視、 <u>操</u> 作、聴診	✓			
	75	荷重試験	<u>起</u> 伏ブレーキ能力、 <u>保</u> 持機能	目視、 <u>操</u> 作	✓			
	76		<u>旋</u> 回能力、 <u>異</u> 音、 <u>異</u> 常振動	目視、 <u>操</u> 作、聴診	✓			
77		<u>旋</u> 回ブレーキ能力、 <u>減</u> 速性、 <u>保</u> 持機能	目視、 <u>操</u> 作	✓				
78		警報精度、表示値	目視、 <u>操</u> 作、聴診	✓				
79								
総合	80	総合テスト	<u>作動</u> 、 <u>異</u> 音、 <u>異</u> 常振動、 <u>異</u> 常発熱	操作、聴診、 <u>触</u> 診	✓			
排ガス置	81	★★ 一酸化炭素等発散防止装置	<u>燃</u> 煤等の <u>緩</u> み・ <u>損傷</u> 、 <u>排</u> 気温度警告装置の <u>配</u> 線 <u>緩</u> み・ <u>損傷</u> 、 <u>排</u> ガス減少装置の <u>ホ</u> ース・ <u>パイ</u> プの <u>緩</u> み・ <u>損傷</u>	目視、聴診、 <u>レン</u> チ等	✓			
要請	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載			次回定期自主検査・特定自主検査は R4年/月				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C	L	—

事業者への要請等及び補修措置

証明發行 日 月 年 R3 年 1 月 5 日

定期自主 標章No.	0600730
---------------	---------

3 年 間 保 存

定期(特定)自主検査記録表

証 明 書 發行No.	1-30
----------------	------

特自檢 標章No.	046709
--------------	--------

事業者への要請等

使用前に保安点検を行って下さい。

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
-------	-------------	-------	--------

5	フアンベルトのたわみ	R張1A5日	フアンベルトの調整。
---	------------	--------	------------